

'69 VOLVO

ボルボのすべて



VOLVO 122S 123GT

122Sは2ドア・セダンです。『アマゾン』という愛称で呼ばれています。決して流行を追わず、寧ろ健実派として永い生命を保っています。『マジメ人間』ともいうべき所謂 honest car です。オーソドックスなスタイルと確実な性能、安全性、耐久力はオーナーをしていつまでも手離し難い車にしています。



1780ccの有名なボルボB18エンジンは今回B20型2000ccに容量アップされましたが、これと共に性能、安全性の各種装備が一段と強化されました。

122Sの仕様

排気量：1986cc
馬力：
118bhp/5800r.p.m.
最大トルク：
17kgm/3500r.p.m.

ホイールベース：260cm

全長：445cm

全幅：162cm

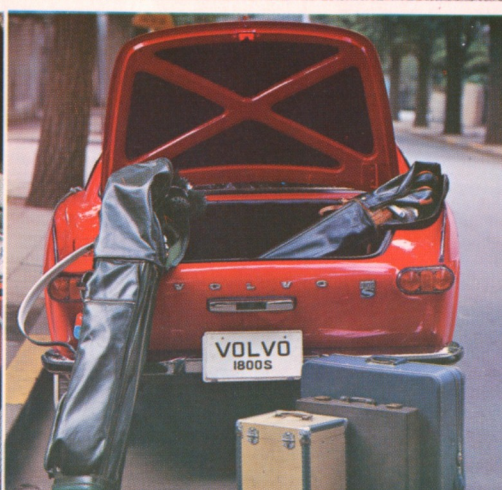
全高：150cm

地上高：21cm

122Sを改造したGT型。高性能のボルボは既にGTとしても通用しますが、乗心地と安全性を犠牲にしないで、更にフルにGTのイメージでドライブをエンジョイしたいと思うドライバーにピッタリの車です。

VOLVO 1800 S

スタイリストボルボ1800S。流れるようなボデーラインとスポーツカー並みの高性能はモーターファン憧れの的。ロングツーリングクーペとしての乗心地や居住性も捨ててはいません。



明暗調節可能の美しいグリーンライトで照らされる計器類によって、くるまの効々の機能が素早く容易に読みとれます。レバー、ボタン、ペダル類の配置は完璧でイージードライブを保証しています。リヤシートには相当荷物が積めますが、許可改造によって2人乗りのルームにもなります。

1800Sの仕様

排気量：1986cc	全長：435cm
馬力：118bhp/5800r.p.m.	全幅：170cm
最大トルク：17kgm/3500r.p.m.	全高：128.5cm
ホイールベース：245cm	地上高：15.5cm

VOLVO

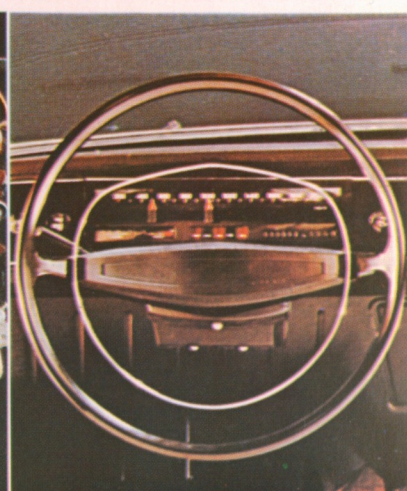
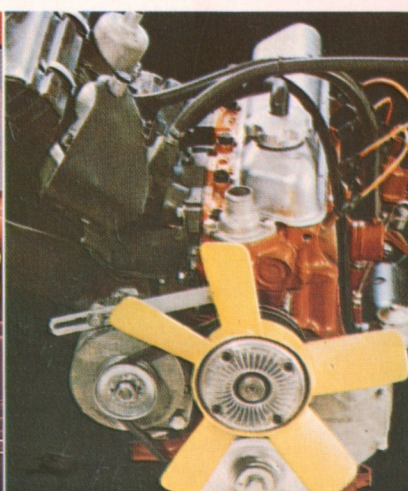
142/144

142は2ドア・セダンです。

ツインキャブレターの142S、シングルキャブレター、BW35型オートマチック・トランスミッション付の142A/T

144は4ドア・セダンです。

142の場合と同様144Sと144A/Tとの2仕様があります。



各部のスペースがたっぷりの乗心地。凡ゆる場所が緩衝構造になっている安全性。やかましいアメリカの安全規定を全て満たした諸装置。しかもこのために性能をいささかも犠牲にはしていません。従来の二重回路ブレーキ、緩衝ステヤリングは勿論、今度、新たに容量アップの2000ccエンジンにはスリップ式冷却ファン、交流ダイナモ等々の性能向上策が施されています。シートも寒暑共に快適な特殊織物に改良されています。

142S. 144S. 142A/T. 144A/Tの仕様

排気量：1986cc

馬力：144S/142S：118bhp/5800r.p.m.
144A/T/142A/T：90bhp/4800r.p.m.

最大トルク：144S/142S：17kgm/3500r.p.m.
144A/T/142A/T：16.5kgm/3000r.p.m.

ホイールベース：260cm

全長：464cm

全幅：169.5cm

全高：144cm

地上高：18cm

新たに追加されたニューモデル

VOLVO 164



新たに164型の登場によって69モデルとして従来の型の122S、123GT、1800S、142/144と共にボルボ・オールカーラインが完成しました。ボルボ164は6気筒、3000cc、145馬力のひと廻り大きい豪華車で、性能に於て、又安全性に於て一段とボルボらしい進展を示したものです。エンジンの特殊予熱装置を兼ねた排気公害防止装置、密閉冷却系統、故障の場合でも80%の制動効果を持続する二重回路ブレーキシステム、楽なバリアブル・ピッチ・ステヤリング、低速走行時でも充電する交流ダイナモ装置などボルボ独特のすばらしい機構をもっています。この新車は69モデルとして発売されていますが、その販売にはボルボ社は特に慎重で、先ず北欧、ついで欧州、米国に輸出し、東洋、日本への配車は1969年の春以降になる予定です。

164の仕様

排気量：2,980cc

最大馬力：145bhp/5500r.p.m.

最大トルク：22.5kgm/3000r.p.m

ホイールベース：270cm

全 長：471.5cm

全 巾：173.5cm

全 高：143.5cm

地上高：18.0cm

性能・乗心地・安全性・経済性で ボルボは常に斯界のリーダーです



ボルボという名の車がうぶ声をあげたのは1927年であります。1920年代にスウェーデンのかの有名なベアリング・メーカーSKFのバックアップで所謂「国産乗用車の製造」が計画され、すでに世界的な品質を誇っていたスウェーデン鋼と高水準の工学技術とをもって次第に自動車産業界に進出し、今では高度の性能、安全性、耐久性、乗心地を認められる世界の自動車にまで発展したのであります。米国での輸入台数としては常にベスト・ファイブの中に入り、我国では1961年に始めて輸入されて以来、好評に支えられて地味だが確実なペースでマーケット・ペネトレーションを行っております。

ボルボは株式会社梁瀬の全国ネットワークにより販売及びサービスが行われます。

梁瀬直営店

札幌支店	札幌市東月寒47	札幌 (86)3101
東京本社	東京都港区芝浦一丁目	東京 (452)4311
世田谷営業所	東京都世田谷区桜ヶ丘四丁目	東京 (428)5115
銀座センター	東京都中央区銀座西八丁目	東京 (573)3111
多摩営業所	昭島市築地町95	昭島 (41)8063
千葉出張所	千葉県船橋市湊町二丁目	船橋 (31)9161
横浜支店	横浜市保土ヶ谷区岡沢町	横浜 (331)1461
名古屋支店	名古屋市中区丸田町	中 (241)2531
大阪支店	大阪市西淀川区千舟東	淀川 (472)1171
神戸営業所	神戸市葺合区磯上通	神戸 (23)5401
福岡支店	福岡市平尾新川町	福岡 (52)1221
北九州営業所	北九州市小倉区大手葛原善ヶ迫	小倉 (47)7931

関係会社

東北ヤナセ(株)	仙台市大町一丁目	仙台 (21)4171
群馬ヤナセ(株)	安中市板鼻町	安中 (8)1177
栃木ヤナセ(株)	宇都宮市上横田町	宇都宮 (4)6301
静岡ヤナセ(株)	静岡市長沼	静岡 (52)4105
広島ヤナセ(株)	広島市安佐郡祇園町西原	安芸祇園 (4)2311
山口ヤナセ(株)	山口市大字朝田字下郷田	山口 (2)7358

特販店及指定販売店

ロイヤルモーター(株)(秋田) (株)後藤モータース(山形) オリンピックモータース(株)(水戸) (株)埼玉モータース(熊谷) 新潟オート(株)(新潟) (株)宮ノ尾自動車商会(松本) みすず自動車(株)(長野) 宮園オート(株)(東京・中野区) 鈴木自動車(株)(東京・港区) 富士自動車(株)(甲府) ノーブルモータース(株)(富山) (株)米井商会(金沢) 山陽ヤナセ(株)(岡山) 四国外車(株)(徳島) 欧米自動車(株)(高知) (株)上田商会(松山)



製造元

AB VOLVO

Göteborg Sweden



総輸入元

北欧自動車株式会社

東京都港区芝浦一丁目6-38(ヤナセ・ビル)
電話 452-4311(大代表)



総販売元

株式会社 梁瀬

東京都港区芝浦一丁目6-38
電話 452-4311(大代表)